

単 独

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2025 年度施行

防護柵更新工事

留萌市

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 20 一般事項
- 01 適用
- 01 共通仕様書
 - 当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 土木工事積算基準等
 - 1 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - （１）一般土木工事
 - 「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」
 - 2 「土木工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - （１）機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - （２）特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - （３）上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
 - ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
 - 3 「土木工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。
 - 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - （１）一般土木工事
 - 「土木工事数量算出要領」
- 03 概数
 - 1 「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。
 - 2 概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
 - なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。

特記仕様書

3 「概数として扱う数量一覧表」で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として扱う場合がある。

4 当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。

04 非契約数量

工事数量総括表の単位及び数量が（ ）で表記されている数量（摘要を含む）は、契約事項とならない数量である。
ただし、契約数量に連動して概数の確定や現場条件変更等が生じた場合には、必要に応じて設計変更する。

01 工期設定について

工期：2025年8月20日から2026年2月20日まで

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間：40日間

②後片付け期間：20日間

③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数）：1.68

※上記の他、特別に見込んでいる日数や特別に工期に影響のある事項があれば記載する。

01 時間的制約を求められた場合の報告

当該工事の施工に当たり、関係機関・自治体等から通勤・通学の時間帯や周辺地域の状況により、時間的制約等を求められた場合には、工事監督員に報告すること。

04 市水道局との立会い

当該工事区間には留萌市上下水道課の水道管、下水道管が埋設されている。施工に先立ち、工事監督員から埋設占用物の参考図面を受領するとともに、その埋設位置、深さなどの詳細は必ず留萌市上下水道課に問い合わせを行い、必要に応じて立会等を求めること。

01 地下埋設物の管理者等との立会い

当該工事の施工に当たっては、地下埋設物の管理者等との現地立会を行い、当該物件の位置、深さ、保安対策等の打合せを行うこと。

特記仕様書

なお、「立会い打ち合わせ調書」等にその打ち合わせ内容と結果を記載して立会い者等に押印を求め、当該調書の写しを工事監督員に提出すること。

地上埋設物の管理者等との立会い

当該工事の施工に当たっては、地上埋設物の管理者等との現地立会を行い、当該物件の位置、深さ、保安対策等の打合せを行うこと。
なお、「立会い打ち合わせ調書」等にその打ち合わせ内容と結果を記載して立会い者等に押印を求め、当該調書の写しを工事監督員に提出すること。

01 中間検査

1 当該工事は、次の段階で中間検査を実施する。

（１）土木工事共通仕様書 第１編 第１章 1-1-1-23 表1-1によるもの。

（２）次の項目については、段階確認（上記（１）以外）を実施する。

1. 使用材料

2. 延長

3. 据付状況

なお、上記以外で、必要に応じて中間検査を追加することがあるが、その時は事前に受注者へ通知する。

2 中間検査の実施に当たっては、実施可能日の7日前までに工事監督員に報告すること。

01 交通安全管理の仕様

交通安全管理については、設計図等に基づくものとする。

なお、地域住民・警察との協議、関連工事との調整等により変更の必要が生じた場合には、工事監督員と協議すること。

04 交通処理計画の提出

当該工事は片側交互通行、又は路肩車線規制（車両、昼間）を行い施工することとし、交通処理は土木工事共通仕様書及び着手前に現地状況等を確認のうえ、交通処理計画を作成し工事監督員と協議すること。

規制の基本的な考え方は次のとおりとする。

1 車道部に係る作業：片側交互通行規制

特記仕様書

2 路肩部に係る作業：路肩通行規制

06 バリケード等の設置、誘導警備員の配置

当該工事箇所の近隣には、公園、中学校、公共施設、住宅等があるため、第三者が工事区域内へ侵入しないようバリケード・保安灯を設置すること。また、配置については、北海道開発局保安施設設置標準図に基づき適正に配置すること。

04 仮歩道の設置

仮歩道は、W=2.0m以上を確保することとし、構造等の詳細については、工事監督員と事前に協議すること。

01 発生土の搬出先

当該工事の発生土は、八線ストックヤード（平均片道運搬距離：4.5km）に搬出し、場内の定められた位置に荷卸し、数量管理または台数管理が行える状態とすること。また工事期間は適正に管理すること。

なおヤード利用詳細については、事前に工事監督員と協議すること。

01 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

この工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号、以下「建設リサイクル法」という）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

特記仕様書

- 01 舗装の切断作業時に発生する排水について
舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。
回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については設計変更の対象とするため、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。
- 02 特定建設資材廃棄物の処理条件
分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、アスファルト塊）は、次のとおり再資源化等を実施することとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。
- 1 アスファルト塊
(1-1) 第3工区処分場所：株式会社ネオリサイクル（積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設）
(1-2) 第4, 5工区処分場所：ハラダ工業株式会社大和田碎石事業所（積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設）
(2-1) 運搬距離：片道運搬距離4.4km
(2-2) 運搬距離：平均片道運搬距離2.2km
(3) 処理方法：再資源化
(4) 受入条件：アスファルト塊
- 2 コンクリート塊
(1) 処分場所：株式会社産業廃棄物処理センター（積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設）
(2) 運搬距離：片道運搬距離2.3km
(3) 処理方法：再資源化
(4) 受入条件：コンクリート塊
- 02 現場発生品の引渡し
既存施設の撤去により生じた現場発生品は、次の場所まで運搬のうえ引渡すこと。
なお、下記以外の材料が発生した場合は、工事監督員の指示によること。

特記仕様書

- 1 現場発生品名：防護柵他
- (1) 引渡場所：留萌市土木車両センター

01 現場代理人の常駐義務緩和について

- 1 現場代理人は、原則として当該建設工事の着手日から完成届の受理日まで工事現場に常駐し、運営取締りを行うものとする。ただし、次のいずれかに該当する期間は、工事現場に常駐を要しないことができるものとする。

(1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

(2) 建設工事の全部を一時中止している期間

(3) 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

- 2 次の各号のすべてに該当する場合に、現場代理人の兼務を認めるものとする。ただし、現場の状況等を考慮し、現場代理人を兼務することが適当でないと認めたときは、この限りでない。

(1) 兼務する建設工事と関連性がある建設工事若しくは、同一の工種の建設工事であること。

(2) 兼務する建設工事の請負金額が4,500万円（建築一式工事9,000万円）未満であること。

(3) 兼務ができる工事は、原則3件以内であること。ただし、災害復旧工事については、別途協議により決定する。

(4) 兼務する工事は、原則、留萌市内の公共工事であること。

(5) 工事監督員と常に連絡が取れる体制を確保できること（携帯電話や連絡責任者の配置）。

(6) 現場代理人は、兼務するいずれかの工事現場に常駐すること。

- 3 受注者は、同一の現場代理人を複数工事現場に配置しようとする場合は、現場代理人兼務届出書（別途様式第1号）を、市長に提出するものとする。

01 設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

特 記 仕 様 書

概数として扱う数量一覧表

		工事名	防護柵更新工事(第1工区)			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードパイプ) 西5号通り				m		71		概数	
運搬処理工				式		1			
現場発生品運搬				t		1		概数	

概数として扱う数量一覧表

		工事名	防護柵更新工事(第2工区)			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードパイプ) 東岸通り				m		30		概数	
運搬処理工				式		1			
現場発生品運搬				t		1		概数	

概数として扱う数量一覧表

		工事名	防護柵更新工事(第3工区)			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードパイプ) 五目通り				m		46		概数	
防護柵撤去(ガードパイプ) 坂下通り				m		6		概数	
運搬処理工				式		1			
殻運搬			アスファルト殻	m3		3		概数	
殻処分			アスファルト殻	m3		3		概数	
現場発生品運搬				t		1		概数	

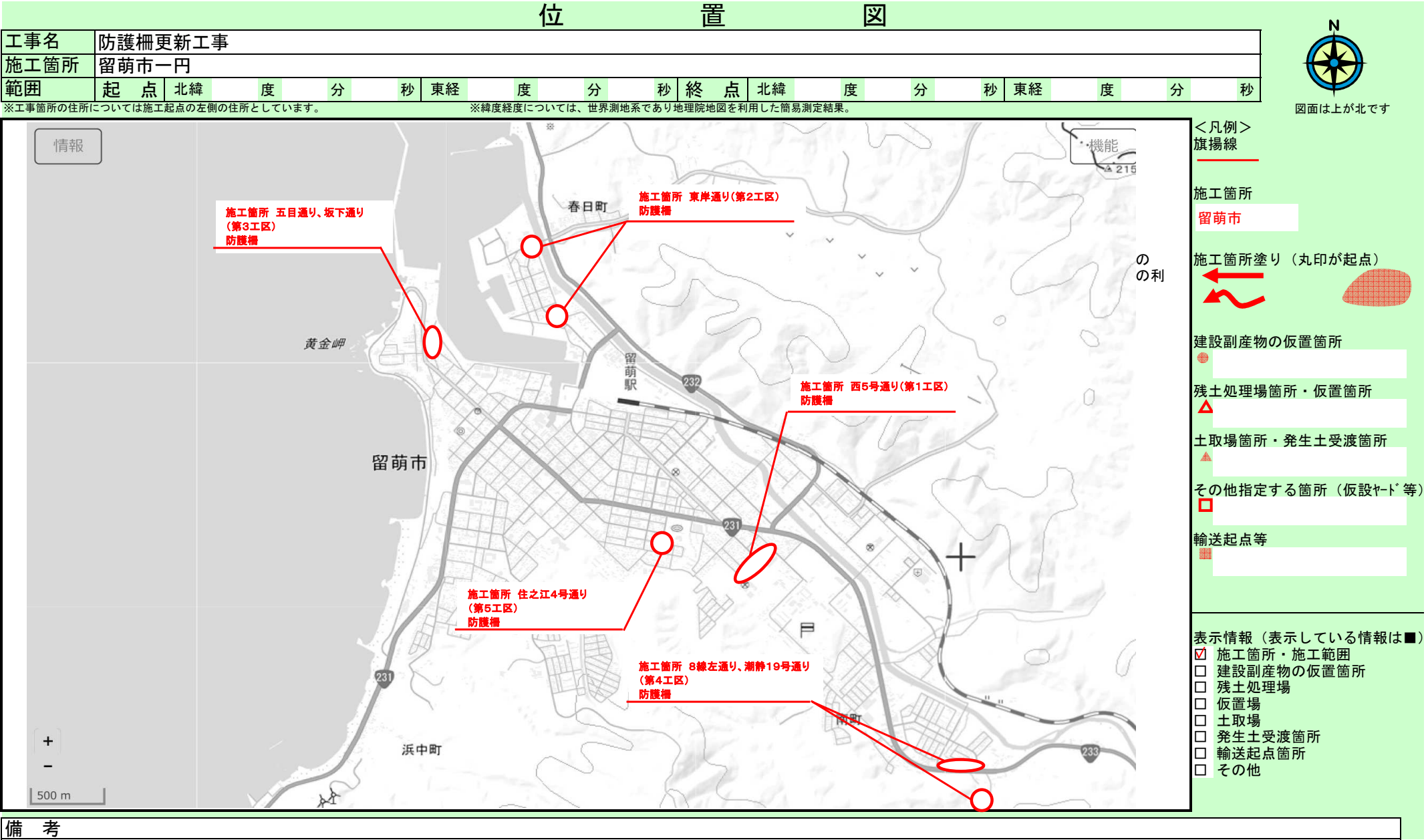
概数として扱う数量一覧表

		工事名	防護柵更新工事(第4工区)			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードレール) 8線左通り				m		32		概数	
ガードケーブル撤去 潮静19号通り				m		96		概数	
構造物取壊し工				式		1			
コンクリート構造物取壊し			無筋構造物機械施工	m3		5		概数	
運搬処理工				式		1			
殻運搬			コンクリート殻(無筋)	m3		5		概数	
殻処分			コンクリート殻(無筋)	m3		5		概数	
現場発生品運搬				t		1		概数	

概数として扱う数量一覧表

		工事名	防護柵更新工事(第5工区)			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードパイプ) 住之江4号通り				m		16		概数	
構造物取壊し工				式		1			
コンクリート構造物取壊し			無筋構造物機械施工	m3		2		概数	
運搬処理工				式		1			
殻運搬			コンクリート殻(無筋)	m3		2		概数	
殻運搬			アスファルト殻	m3		1		概数	
殻処分			コンクリート殻(無筋)	m3		2		概数	
殻処分			アスファルト殻	m3		1		概数	
現場発生品運搬				t		1		概数	

位置図



工 事 数 量 総 括 表

工事名	防護柵更新工事
-----	---------

留萌市

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第1工区)		(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
						工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
						現場条件	単位	数量	
道路改良		式		1					
構造物撤去工		式		1					
防護柵撤去工		式		1					
防護柵撤去(ガードパイプ) 西5号通り		m		71		< 1 m当たり> ガードパイプ設置(人力)	m	1	
運搬処理工		式		1					
現場発生品運搬		t		1		< 1 t当たり> 現場発生品及び支給品運搬	t	1	
						現場発生品及び支給品積込・荷卸	t	1	
舗装		式		1					
防護柵工		式		1					
路側防護柵工		式		1					
ガードパイプ 西5号通り 手間のみ	Gp-Bp-2E メッキ品50m以上100m未満有り	m		71		< 1 m当たり> ガードパイプ設置(人力)	m	1	

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第1工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
道路付属施設工				式		1				
道路付属物工				式		1				
視線誘導標			防護柵取付10本以上30本未満 【視線誘導標 伸縮型(ワッチ式)本 地上高270cm (白・赤) 上部 60.5*2.3mm 下部 76.3*2.8mm 】			12		< 1 本当たり > 道路付属物設置工 (視線誘導標設置)	本	1
直接工事費				式		1				
共通仮設費				式		1				
共通仮設費 (率計上)				式		1				
純工事費				式		1				
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				
一般管理費等				式		1				

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第2工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
道路改良				式		1				
構造物撤去工				式		1				
防護柵撤去工				式		1				
防護柵撤去(ガードパイプ) 東岸通り				m		30		< 1 m当たり > ガードパイプ設置(人力)	m	1
運搬処理工				式		1				
現場発生品運搬				t		1		< 1 t当たり > 現場発生品及び支給品運搬	t	1
								現場発生品及び支給品積込・荷卸	t	1
舗装				式		1				
防護柵工				式		1				
路側防護柵工				式		1				
ガードパイプ 東岸通り 手間のみ			Gp-Bp-2E メッキ品20m以上50m未満有り	m		20		< 1 m当たり > ガードパイプ設置(人力)	m	1

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第2工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
							現場条件	単位	数量	
ガードパイプ 東岸通り		Gp-Bp-2E ヌツ品20m未満無し 【ガードパイプ 積雪ヲカ2 土中建込用 GP-BP2-1E 亜鉛ヌツ 】	m		10		＜ 1 m当たり ＞			
							防護柵設置工 (ガードパイプ設置工)	m	1	
							ガードパイプ設置(人力)	m	1	
直接工事費			式		1					
共通仮設費			式		1					
共通仮設費 (率計上)			式		1					
純工事費			式		1					
現場管理費			式		1					
工事原価			式		1					

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第3工区)		(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
						工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要	
								現場条件	単位
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードパイプ) 五目通り				m		46		< 1 m当たり > ガードパイプ設置(人力)	m 1
防護柵撤去(ガードパイプ) 坂下通り				m		6		< 1 m当たり > ガードパイプ設置(人力)	m 1
構造物取壊し工				式		1			
舗装版切断			アスファルト舗装版15cm以下	m		52		< 1 m当たり > 舗装版切断	m 1
舗装版破碎			アスファルト舗装版5cm	m2		52		< 1 m2当たり > 舗装版破碎	m 2 1
運搬処理工				式		1			
殻運搬			アスファルト殻 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 2 t 積級 】 【タイヤ損耗費 2 ~ 3 t 積級 良好 供用日 】	m3		3		< 1 m3当たり > 殻運搬	m 3 1

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第3工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
穀処分			アスファルト殻 【再資源化廃棄物受入費 アスファルト塊 小破：縦横 30 ~ 300mm (厚さ150mm以上は中破)】	m3		3		< 1 m3当たり > 処分費 (m3)	m3	2.3
現場発生品運搬				t		1		< 1 t当たり > 現場発生品及び支給品運搬	t	1
								現場発生品及び支給品積込・荷卸	t	1
舗装				式		1				
防護柵工				式		1				
路側防護柵工				式		1				
ガードパイプ 五目通り 手間のみ			Gp-Bp-2E ヌキ品20m以上50m未満無し	m		46		< 1 m当たり > ガードパイプ設置(人力)	m	1
ガードパイプ 坂下通り			Gp-Bp-2E ヌキ品20m未満無し 【ガードパイプ 積雪20cm未満 土中建込用 GP-BP2-1E 亜鉛メッキ】	m		6		< 1 m当たり > 防護柵設置工 (ガードパイプ設置工)	m	1
								ガードパイプ設置(人力)	m	1
直接工事費				式		1				
共通仮設費				式		1				

工事数量総括表

[illegible]

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第4工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
道路改良				式		1				
構造物撤去工				式		1				
防護柵撤去工				式		1				
防護柵撤去(ガードレール) 8線 左通り			m			32		< 1 m当たり > 防護柵撤去工(ガードレール撤去工)		m 1
								部材撤去(レール撤去)		m 1
ガードケーブル撤去 潮静19号 通り			m			96		< 1 m当たり > ガードケーブル中間支柱設置・撤去(人力建込)		本 1
								端末支柱(基礎付)取外し再設置		基 1
								ガードケーブル撤去		m 1
構造物取壊し工				式		1				
コンクリート構造物取壊し			無筋構造物機械施工	m3		5		< 1 m3当たり > 構造物とりこわし	m 3	1
運搬処理工				式		1				

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第4工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
殻運搬			コンクリート殻(無筋) 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 1 0 t 積級 】【タイヤ損耗費 1 0 t 積級 良好 供用日 】	m3		5		< 1 m3当たり > 殻運搬	m 3	1
殻処分			コンクリート殻(無筋) 【再資源化廃棄物受入費 有筋 コンクリート塊,無筋コンクリート塊 】	m3		5		< 1 m3当たり > 処分費 (m3)	m3	2.35
現場発生産品運搬				t		1		< 1 t 当たり > 現場発生産品及び支給品運搬	t	1
								現場発生産品及び支給品積込・荷卸	t	1
舗装				式		1				
防護柵工				式		1				
路側防護柵工				式		1				
ガードレール 8 線左通り			メッキ品 Gr-B2-4E21m以上50m未満 有	m		32		< 1 m 当たり > 防護柵設置工 (ガードレール設置工) 耐雪型	m	1

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第4工区)		(当 初)	事業区分	道路新設・改築				
						工事区分	舗装				
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
								現場条件		単位	数量
ガードケーブル 潮静19号通り			【ガードケーブル 端末支柱 m Gc-C(3) 亜鉛メッキ 】【ガード ケーブル 端末補助支柱 耐雪型 Gc-C(3) 亜鉛メッキ 】【切込 砕石 0 ~ 4 0 mm 】【ガード ケーブル ケーブル間隔保持材 C種 塗装・亜鉛メッキ ピン含む 】			96		< 1 m当たり >			
								中間支柱		本	0.16
								端末支柱		本	0.02
								ケーブル張		m	1
直接工事費				式				1			
共通仮設費				式				1			
共通仮設費（率計上）				式				1			
純工事費				式				1			
現場管理費				式				1			
工事原価				式				1			

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第5工区)		(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
						工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要	
								現場条件	単位
道路改良				式		1			
構造物撤去工				式		1			
防護柵撤去工				式		1			
防護柵撤去(ガードパイプ) 住之江4号通り				m		16		< 1 m当たり> ガードパイプ設置(人力)	m 1
作業土工				式		1			
(床掘り)			土砂	(m3)		(6)		< 1 m3当たり> 床掘り	m 3 1
(埋戻し)			土砂	(m3)		(5)		< 1 m3当たり> 埋戻し	m 3 1
(土砂等運搬)			土砂(岩塊・玉石混り土含む) 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 4 t 積級 【タイヤ損耗費 4 t 積級 良 好 供用日 】	(m3)		(1)		< 1 m3当たり> 土砂等運搬	m 3 1
構造物取壊し工				式		1			
コンクリート構造物取壊し			無筋構造物機械施工	m3		2		< 1 m3当たり> 構造物とりこわし	m 3 1

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第5工区)		(当 初)	事業区分	道路新設・改築			
						工事区分	道路改良			
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
舗装版切断			アスファルト舗装版15cm以下	m		16		< 1 m当たり > 舗装版切断		m 1
舗装版破碎			アスファルト舗装版12cm	m2		16		< 1 m2当たり > 舗装版破碎		m 2 1
縁石撤去工				式		1				
歩車道境界ブロック撤去			処分	m		16		< 1 m当たり > 歩車道境界ブロック撤去		m 1
運搬処理工				式		1				
殻運搬			コンクリート殻(無筋) 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 1 0 t 積級 】【タイヤ損耗費 1 0 t 積級 良好 供用日 】	m3		2		< 1 m3当たり > 殻運搬		m 3 1
殻運搬			アスファルト殻 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 2 t 積級 】 【タイヤ損耗費 2 ~ 3 t 積級 良好 供用日 】	m3		1		< 1 m3当たり > 殻運搬		m 3 1
殻処分			コンクリート殻(無筋) 【再資源化廃棄物受入費 有筋 コンクリート塊, 無筋コンクリート塊 】	m3		2		< 1 m3当たり > 処分費 (m3)		m3 2.35
殻処分			アスファルト殻 【再資源化廃棄物受入費 アスファ ルト塊 (30cm以下) 】	m3		1		< 1 m3当たり > 処分費 (m3)		m3 2.3

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第5工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
現場発生産品運搬				t		1		< 1 t当たり >	t	1
								現場発生産品及び支給品運搬		
								現場発生産品及び支給品積込・荷卸	t	1
舗装				式		1				
縁石工				式		1				
縁石工				式		1				
歩車道境界ブロック			【車道用縁石 型 標準 参考 質量77kg/枚 105kg/枚 品含む】【生コンクリート 混 合B種 C 10】【切込碎石 0 ~ 40mm 】	m		16		< 1 m当たり > 歩車道境界ブロック	m	1
防護柵工				式		1				
路側防護柵工				式		1				
ガードパイプ 住之江4号通り			Gp-Bp-2E ヌキ品20m未満無し 【ガードパイプ 積雪20cm 土中建込用 GP-BP2-1E 亜 鉛ヌキ 】	m		16		< 1 m当たり > 防護柵設置工 (ガードパイプ設置工) ガードパイプ設置(人力)	m m	1 1

工事数量総括表

		工事名	防護柵更新工事(第5工区)			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
直接工事費				式		1				
共通仮設費				式		1				
共通仮設費（率計上）				式		1				
純工事費				式		1				
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				